

みのおキューズモール

おらかな街にあるからこそ、居心地の良さ。ほがらかな人がいるからこそ、明るい雰囲気。地域に根ざす努力と熱い思いが集まる同施設取材した。



©Drive

Qヶ条
キューズモールが大切にしている
9の心がまえ



Q's MALL
みのおキューズモール

【時間】10:00~22:00
【住所】箕面市西宿1丁目17番22号
【TEL】072-729-1090
【アクセス】千里中央駅西バス

「遊び心を持ったサービス」を心がけ、イベントの開催や、お客様と店との対話が生まれるような、楽しい“しかけ”や関係づくりを日頃から行っています!



センターオフィスのみなさん
(後列左より) 榎本将之さん、上田宗佑さん、東條正和さん、長尾勇輝さん
(中列左より) 塩野浩子さん、桑原克典さん、西村香織さん
(前列左より) 赤松由果子さん、堀 藍子さん、和久美砂子さん、後藤結衣さん

1 この街を愛することからすべてははじまる。



みのお市民活動センター
須貝 昭子さん

2 サービスに、愛とアイデアを。



ユニクロ チームリーダー
飯田 綾子さん

3 笑顔は、笑顔を呼ぶ。喜びは、喜びを生みだす。



サブリーダー
西出 樹理さん

4 「ええ店」より、「ええ店員さん」を目指そう。



トータルラクセーション Baringan
店長
高草 実生さん

5 「めっちゃええやん」よりも「ちよっとええんちゃう」。



VIA MODA
泉 真優さん

6 好感度も、高感度も、たいせつ。



ヘア&メイク ラ・シェンテ カラーリスト
滝澤 恵美さん

7 ついつい時間を忘れていた。そんな居心地の良さを。



バケット 店長代理
樋口 秋子さん

8 近くの人も、遠くの人も、気安く、来やすい場所へ。



Francfranc 店長
古川 素子さん

9 私たちの仕事は、想い出をつくる仕事。



DOG DEPT 店長
木村 美穂さん
高山 希林さん

ガールズフレンドリーなモーターフにした、わんちゃんのお揃いも楽しめる洋服や、わんちゃんとお家族で買けるカフェもあり、大好き仲間や思い出をつくれる場所であれたらと思います!

広い店舗なので、わんちゃんのお散歩がてら、ゆっくり楽しんで頂けます! 当日持ち帰り難い家具も当店で持ち帰り用を準備しており、よく駐車場まで台車で運んでいます。

「私がお客様にとって最高のひとときを創造します」が弊社のコンセプト。全てのスタッフがお客様に満足して頂けるよう心がけています。帰り際の「また来るよ」が何よりの喜び!

アロとしてお客様をキレイにするために、お好きなデザインや似合うものを、カウンセリングしながら提案のデザイン幅を広げ、その方が今まで出来なかったことを叶えます!

キラキラの小物、低プライスの洋服、ちょっとずつ嬉しくなるような「可愛い」、「素敵」を揃えています。お客様のワードローブに合う、セレクトショップならではの提案をします!

お客様一人ひとりに合った接客・施納を心掛けています。たくさんお話するなかで疲れた根源を知って、そして少しでもストレスを軽減してもらえたらと思っています!

声をかけて頂きやすいよう、常に「3部咲きの笑顔」でお客様が来られたら、「満面の笑み」で!常に笑顔でお客様をお迎えできるように、私たちも仕事を楽しく気持ちよく頑張ります。

お客様に満足してもらうことが1番!お持ちの商品や色味を見て、丁寧に接客・提案することを大切にしています。“意外に似合うもの”に出会って頂いた時が嬉しいです!

「役に立ちたい」、「特技を生かしたい」、「生き甲斐を見つけたい」。そんな、まちの方の思い、人と人を繋ぐ場として10年!人や活動を通してまちを豊かにしていきたいです!

自然と地域性を生かし、より居心地の良い空間に

箕面山を臨む、自然豊かな丘陵地にある大型商業施設『みのおキューズモール』。映画館やフィットネスジムを併設し、約100もの店舗が並ぶ。2003年に開業した『ヴィソラ』は、「街は、おおらか。人は、ほがらか。」をブランドスローガンに掲げる『キューズモール』ブランドに2013年10月9日より統一された。周辺地域に暮らす人々や近隣で働く人々が訪れ、心を通わせた温かいコミュニケーションが生まれる商業施設を目指している。

阿倍野、尼崎、箕面、森ノ宮様々な地域にある『キューズモール』の中でも、豊かな自然に囲まれた『みのおキューズモール』は、環境の良さを生かした、大型商業施設としては珍しいオープンモールだ。開かれた空間は、ゆったりとした、のどかな雰囲気を作り出し、そこで過ごす時間を優しいものにしていく。訪れる人の表情は、大人も子どももどこか穏やかでリラックスしている。ペットを連れて、散歩のように買い物を楽しむ人も多い。子どもを安心して遊ばせることのできる遊具や、ペットと過ごせる空間づくりは、ファミリーでゆっくりしてもらいたいという想いがあつてのことだ。

同施設の「過ごしやすさ」への想いは、フロアガイドにも綴られている。「ゆったりとした時間が流れる」お



働く人が幸せだからこそ、幸せと喜びを提供できる。施設内を回っていると共通して感じることがある。それは、働く人が楽しそう、表情が明るいことだ。今月の表紙に溢れている笑顔からも、その雰囲気は読者の皆さんに伝わっている。

おらかな空間に、微笑みをたやさない「ほがらか」な人が集まる。すべての人にとって、ここで過ごした時が、すてきな思い出になる。キューズモールは、そんな場所でありたいと思います。この想いは、訪れた人達に、きちんと伝わっているのではないかと、そこに流れている空気から肌で感じた。



EASTの1階にある遊具スペース。子ども達が喜びがけが随所にある

地域愛とアイデアで、訪れる人の想い出の場所に。晴れた日の『みのおキューズモール』では、千里川のほとりで遊ぶ子ども達で賑わう光景をよく目にする。「お弁当を持って、家族で千里川の川縁へ。ザリガニを釣って遊んで、買い物をした想い出がある」。そんな利用者の声も耳にした。

地域に根ざしたイベントも、訪れる人を喜ばせている。地場産の新鮮な農畜産物を、手頃な価格で販売する「農産物朝市直売所」や、箕面市民の手作

るのではないだろうか。「ここで働く人は、ここで働きたいと思ってくれているし、都心からわざわざ働きにくる人もいます」と、総支配人の桑原さんは話す。

従業員の魅力にさらに磨きをかけるのは、『キューズモール』が大切にしているのは、「9の心がまえ」Qヶ条の存在だ。同施設で働く人達の心には、「街を愛すること」、「愛を持って接すること」、「自分も周りもハッピーにすること」、「ええ店員さんであること」、「ちよとした上質をいっぱい用意すること」、「お客様のニーズ

に高感度のアンテナを立てておくこと」、「居心地の良さを提供すること」、「なくてはならない場所を目指すこと」、「生の想い出づくりを手伝うこと」、「この9つがある。どこもかしこも、そんな想いを持った店員さんばかりだ。今度の休みは、家族で新たな想い出作り、そして明るい店員さんの笑顔に会いに行きたい。



関西に4施設ある『キューズモール』は、土地それぞれに密着し、特長を出しています。のどかで、人柄も良い箕面の『みのおキューズモール』では、「ゆとり時間を過ごしてもらう」というコンセプトのもと、広々とした開放感のあるオープンモールとして作り直しました。これだけの自然環境の中でショッピング出来る贅沢な施設は、なかなかないと思います!

みのおキューズモール 総支配人 桑原 克典さん